

市議会だより みかさ

第7号

令和2年
7月15日発行



**令和元年・2年6月までの
活動状況を報告します**

三笠市議会では、例年7月下旬から10月頃までに、各地域を訪問し、前年度の活動報告及び市民の皆さんと意見交換会を実施しております。本年度も実施したいと考えておりましたが、コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、開催時期は未定となっております。

このため、昨年度の活動状況をお知らせさせていただくとともに、コロナウイルス感染症対策などについて、三笠市議会としての議論や取り組み状況及び令和2年第1回定例市議会、第2回定例市議会における質問事項などについても報告いたします。

より多くの方々に議場に足を運んで頂き、議会をもっと身近に感じて頂ければと思います。

コロナウイルス感染症 対策に係る議会の対応

本年2月26日(水)に三笠市新型コロナウイルス対策本部が設置され、翌日の27日(木)に滝川市、28日(金)には深川市で感染者が発生したことを受け、市議会では、29日(土)に議会運営委員会(澤田委員長)を緊急招集し、全議員により、三笠市で感染者が発生した場合の議会対応や3月定例会の開催方法などについて議論しました。

その議論により、①市内で感染者が発生した場合を想定し、行政が市民の安全のために行う対策を最優先すること、②感染防止対策のための定例会の日数及び傍聴者の感染対策の工夫、③新年度予算の議決を優先し、市民生活に支障が出ないようにすることなどを確認しました。

このことから、通常、3月定例会で実施する大綱質問を予算審査特別委員会(儀惣委員長)での総括質問として各議員が行い、新年度に向けた市長の市政執行方針などについて質

疑を行ったほか、感染症予防対策に係る予算の議決も行いました。

●市内事業者への経済支援 予算・特定定額給付金予算 の専決処分

コロナウイルス感染症の影響を受けた市内小規模事業者を支援するための対策予算及び国が一律10万円を支給する給付金の予算について、本来であれば、臨時議会を開催し、予算の議決を行うところであり、

しかし、一定の期間がかかることを鑑み、困っている市民にスピーディーに給付金などが支給されるよう、行政から丁寧な説明を受けることで議員総意により専決処分とすることを決定しました。

これにより、給付金などが他の地域よりも早く市民の手元にお届けすることが出来ました。

市民のために、多くの市職員が、連休を含め、土日・祝日や時間外勤務での給付作業に努力いただいたことに感謝します。

議員提案により 議員報酬10% 減額を議決

●コロナ感染症対策の更なる強化を求める意見書を決議

●感染予防対策に充てるための経費として議員報酬の一部減額を議決

収束時期が見えない状況下で、第2波、第3波の克服と備えのため、マスクなどの安定供給、事業者への助成金拡充、教育環境整備など、市民の安全安心及び市内経済の安定化を確保するための対応を求める意見書を三笠市議会として、国に提出しました。

また、市内における感染予防対策経費の一部に充てるため、6月手当の10%を削減する条例改正を議員提案として提出し議決しました。

新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化を求める意見書【抜粋】

本市議会は、国会及び政府において、新型コロナウイルス感染症の再拡大防止及び早期終息を図り、市民の安全安心及び市内経済の安定化を確保するため、下記の事項について取り組むよう強く求めるものであります。

記

- 1 再び感染が拡大しないよう、マスクや消毒用アルコール等の物資を安定的かつ継続的に供給する体制を早期に整えること。特に医療機関や介護施設の防護服やマスクの必要数を確保すること。
- 2 患者の増加に備えた入院、治療体制の整備のための支援を行うとともに、自宅療養、隔離、治療について十分な対策を実施し、地域に応じた患者への対応体制を強化すること。
また、医療機関や介護施設の感染予防策を適切に実施できるよう、特段の財政措置を講じること。
- 3 地域経済への影響について、中小企業や小規模事業者・個人事業主等の経営状況の回復の目途が立たず、廃業や倒産が増えることや今後、農業者への影響も危惧されることから、助成金等の財政支援をさらに拡充すること。
- 4 児童生徒向けの1人1台端末と高速ネットワーク環境の実現を目指す「GIGAスクール構想」の推進にあたっては、後年度に地方負担が生じぬよう財政措置を講じるとともに、教諭のICT活用スキルの格差是正及び負担軽減に必要な措置を講じること。
- 5 地方公共団体が感染拡大防止の施策を実施するため、地方の意見を的確に反映しつつ、早期に国の具体的な措置を示すとともに、必要な財政支援を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和2年6月19日

北海道三笠市議会

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

防災について



浅尾 三吉

〔質問〕 新型コロナウイルス等の感染防止対策を想定した避難のしかたや避難所の運営についてお聞かせください。

〔答弁〕 避難所に入る前の検温やマスクなどの準備、間仕切り等の適切な距離の確保を含めた衛生管理を行います。また、三密を避けるため、自宅の二階や親類・知人宅への避難など避難の多様化について、今後、「広報みかさ」や避難訓練を通じて市民に周知して行きたい。

〔その他の質問〕

▼防災について（学校との連携）

▼学校教育について（児童・生徒の状況、授業時間の確保）

▼高齢者の移動手段の確保について（3輪自転車購入補助）

6月定例会の一般質問
(6月15日)



只野 勝利

新型コロナウイルスの影響と今後の対策について

〔質問〕 観光施設の影響として、現在、市外の方が外出を自粛しており、市内施設の利用者が少ない状況であることから、市民向けに優待券やバス券を支給し、この機会に利用いただくことで活性化につながると思うが考え方をお聞かせください。

〔答弁〕 バス券を配布ではなく、バスを用意して市民限定の「ステイ三笠ツアー」的なもので、市民が知らないスポット、観光施設などを巡り、テイクアウトを始めたお店と絡められないかアイデアを出して来場者増加に努力していきたい。

〔その他の質問〕
▼（市立三笠総合病院での影響、小中学校への影響、中小企業者支援）



谷内 純哉

市立三笠総合病院について

〔質問〕 服部院長が就任して現場の状況はどうなっているかお聞かせください。

〔答弁〕 服部院長は、小児科医療に携わってきた経験やお人柄などから、丁寧な言葉で職員へ指導されており、コロナ問題にも先頭に立ち、医師や職員と意見交換や対策にご尽力いただいております。

服部院長の人格が病院のスタッフに伝わり、非常に信頼度が高まっています。また、4月からきていただいている非常勤医師の患者からの評判も良い状況です。

〔その他の質問〕
▼市立三笠総合病院について（総合診療科の設置への考え方、救急体制）
▼市営住宅の充実について（管理体制）

6月定例会での
主な決議内容

市長提案は、新型コロナウイルス感染症及びまん延防止のための措置の影響により、市民に及ぼす市民税等の納入及び返還の猶予を緩和するため臨時特例を設けるため条例制定する「新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための三笠市災害等の減免等条例の臨時特例に関する条例制定」1件、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市民への深刻な影響を重く受け止めその対策に資するため、市長、副市長、教育長、議員の期末手当の一部を減額するため必要な改正を行う「三笠市長等の給料等条例、三笠市議会議員報酬等条例の一部改正」などの条例改正8件、市内中小企業振興貸付金の融資額の増額する費用などを盛り込んだ「令和2年度三笠市一般会計補正予算」など7件、老人福祉施設木質バイオマスボイラー設備改修工事請負契約の締結」1件、「三笠市固定資産評価審査委員会補欠委

員の選任」1件、「三笠市公平委員会委員の選任」1件、「三笠市職員懲戒審査委員会委員の任命」5件、「三笠市農業委員会委員の任命」10件、計34件を原案どおり可決しました。

そのほか、歳入未整理予算の整理のため補正する「令和2年度三笠市一般会計補正予算の専決処分」などの専決処分5件を承認し、「令和元年度三笠市一般会計繰越明許費繰越計算書」1件、「市が出資する法人の経営状況」2件、計8件の報告がありました。

また、議員提案は「議会運営委員会及び常任委員会所管事項調査」1件、「新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化を求める意見書」1件を原案どおり可決しました。

今回の定例会では、一般の方1人が傍聴しています。

次回は、9月10日頃から第3回定例会を予定しておりますので、多くの皆さんの傍聴をお待ちしております。

総合常任委員会所管
事項調査の実施状況

市議会においては、通常議案の常任委員会への付託事件の審査のほか、市の事務に関する調査を議会閉会中に実施しています。

総合常任委員会（折笠委員長）では、所管事項調査として、令和2年においても、既に2回実施しています。

このほか、地域振興対策特別委員会（儀惣委員長）が設置されており、まちづくりに関する特定の課題について調査を行って行きます。

〔2月5日（水）〕

▼東清住地区養豚場からの臭気に関する対応について
（臭気測定の実況及び訴訟の経過や結果について調査を行い、今後の対応への質疑、早期の解決に向けた取り組みを求めた。）

▼ごみ処理の実況について
（ごみ処理料金の他市との比較、処分場の今後の見通しなどを調査した。）

4 市議会だより

- ▼公共料金及び税について
(税などの滞納状況を調査し、今後の対応などの質疑を行った。)
 - ▼除排雪について
(過去5か年の降雪及び除排雪の状況や対応などについて調査した。)
 - ▼学校教育について
(全国学力テストの状況及び学力向上に向けた取組みについて調査した。)
 - ▼認定こども園について
(「三笠まっばの杜」の建設状況を見学し説明を受けた。)
 - ▼工事契約及び進捗状況について
- 【5月26日(火)】**
- ▼東清住地区養豚場からの臭気に関する対応について
(臭気測定の実況及び規制方法の今後の考え方について調査した。)
 - ▼人口動態について
(炭鉱閉山後からの地域別の人口の推移について調査した。)
 - ▼新型コロナウイルス感染症について
(これまでの主な取り組み状況及び市民などからの相談状況、必要物品の確保状況などについて調査した。)
 - ▼工事契約及び進捗状況について

令和元年 定例会・臨時会・委員会等の開催状況

	定例会			臨時会			議会運営委員会	総合常任委員会	特別委員会		(議員協議会など) 諸会議	計
	回数	会期日数	本会議日数	回数	会期日数	本会議日数			地域振興対策	予算・決算		
令和元年	4日	45日	11日	1日	1日	1日	7日	7日	1日	5日	19日	51日
平成30年	4日	50日	12日	0日	0日	0日	8日	7日	0日	5日	18日	50日

令和元年 本会議等の傍聴者数

区分		令和元年	平成30年
定例会・臨時会	男性	28人	34人
	女性	14人	23人
	計	42人	57人
各種委員会	男性	0人	1人
	女性	0人	0人
	計	0人	1人
計		42人	58人

令和元年 議案の審議件数

区分	令和元年			平成30年		
	市長提出	議員提出	計	市長提出	議員提出	計
条例	30件	0件	30件	27件	0件	27件
規則		0件	0件		0件	0件
予算	34件		34件	29件		29件
決算	8件		8件	8件		8件
専決処分	8件		8件	3件		3件
意見書		5件	5件		6件	6件
決議		1件	1件		1件	1件
その他	20件	7件	27件	14件	5件	19件
計	100件	13件	113件	81件	12件	93件

議会広報委員会

委員長 畠山 幸
副委員長 赤川 征視
委員 折笠 弘忠
只野 勝利
澤田 益治

ご意見・ご要望

市議会だよりや市議会ホームページについて、市民の皆さんからご意見やご感想をお待ちしております。

【問合せ先】

三笠市議会事務局

〒068-2192 三笠市幸町2番地 ☎②3194 Fax②7880

▶Eメール gikai@city.mikasa.hokkaido.jp

▶ホームページ <http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/assembly/>